



平成 27 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 特種東海製紙株式会社  
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 三澤 清利  
(コード：3708、東証第一部)  
問合せ先 取締役 常務執行役員 財務・IR 室長 関根 常夫  
(TEL. 03-3281-8581)

### 島田工場における火災事故に係る業績への影響額の見直し 及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 12 月 31 日、当社島田工場において発生しました火災事故（平成 27 年 1 月 5 日発表「火災発生に関するお知らせ」をご参照ください。）につきまして、近隣の皆様、株主の方々、お取引先等の関係者の皆様方に、多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、平成 27 年 3 月期決算における火災事故による業績への影響額についてお知らせいたします。

また、この事故の影響により、平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を未定とさせていただいておりましたが、当該事故の影響及び最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 3 月期の通期連結業績予想の修正を下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 島田工場における火災事故に係る業績への影響額の見直し

##### (1) 事故の概要

当社島田工場において、平成 26 年 12 月 31 日に発生しました火災は、平成 27 年 1 月 3 日に鎮圧され、同 1 月 5 日に完全鎮火となりました。この火災に伴う人的被害はありませんが、絶乾約 4,300 トンの木質チップ及び木質チップ貯蔵庫等が焼失いたしました。平成 27 年 2 月 10 日発表のリリースのとおり、関係当局による現場検証は終了しておりますが、現時点において最終的な原因についての結論には至っておりません。

しかしながら、当社は、早急に再発防止策を策定・実施する必要から、コンプライアンス委員会の社外メンバーを加えた「島田工場火災事故再発防止対策委員会」を設置して、事故原因を推定・検証し、再発防止へ向けた諸施策の策定・実施を検討してまいりました。

その結果として、本委員会によって原因と再発防止策が取りまとめられた報告書を、平成 27 年 3 月 17 日に公表いたしました。詳細につきましては、本報告書（平成 27 年 3 月 17 日発表、当社ホームページ「チップサイロ火災事故再発防止対策委員会報告書」）をご参照ください。また、本報告書による事故原因の推定を受けて、同日に「役員の報酬一部返上」及び「関係者の処分」並びに「組織変更及び役員の異動並びに人事異動」を決定いたしました。

##### (2) 業績に与える影響額の見直し

当社は、平成 27 年 3 月期 第 3 四半期累計期間において、この火災事故により生じた固定資産の除却等、直接的被害額を特別損失として計上し、仮復旧の過程において発生する操業上のコスト増加を、第 4 四半期会計期間において特別損失として計上いたします。

火災事故により生じた直接的被害額とは、原材料及び固定資産の除却損失、火災に伴う鎮火及び撤去に要した費用等であります。仮復旧の過程において発生する操業上のコスト増加には、木質チップの貯

蔵や樹種配合を行うサイロが焼失したことにより、木質チップ搬入及びパルプ製造工程への投入の動線を別途確保する為に発生するコストや、操業低下に伴う製造原価の増加等を含みます。

この結果、当社は、平成 27 年 3 月期決算において、火災損失として 1,024 百万円（内、第 3 四半期累計期間においては 608 百万円を計上済）を計上いたします。

なお、当社はかかる損害に備えた保険を付保しております。保険金の受取総額は現時点で確定しておりませんが、完全に焼失したと判断される木質チップと機械設備の一部については保険金を受領することが確定したため、平成 27 年 3 月期決算において、受取保険金として特別利益に 454 百万円計上いたします。

当社は、安定操業を目指すべく復興作業を進めており、平成 27 年 6 月末までに、ある程度安定的に木質チップを供給できるチップサイロを建設し、現状発生している仮復興に伴うコスト増加を大幅に減少できる見込みです。その後、このサイロを順次拡張させていくことにより、平成 27 年 10 月末を目途に、仮復興に伴うコスト増加をゼロとする見込みです。

なお、当該影響額及び今後の業績予想動向を踏まえた平成 28 年 3 月期の連結業績予想（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）につきましては、平成 27 年 5 月 14 日発表予定の「平成 27 年 3 月期 決算短信」において発表させていただきます。

## 2. 連結業績予想の修正

### (1) 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想 (B)	78,800	2,470	2,760	200	1.39
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月 期)	78,159	3,180	3,522	2,180	14.95

### (2) 業績予想修正の理由

平成 26 年 12 月 31 日に発生しました火災事故のため、平成 27 年 2 月 10 日公表の業績予想につきましては未定とさせていただいておりましたが、平成 27 年 3 月期における火災事故の影響額が確定したこと、及び最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 3 月期の通期連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 本資料に記載の予想及び見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上